

2月10日（月）「ふれあい月間について」

全校のみなさん、おはようございます。

立春を過ぎ季節はこれから、段々と春に向かっていきます。3学期も残り卒業式を入れて28日となりました。さて、2月は今年度最後の「ふれあい月間」の月です。「ふれあい月間」は1年間に3回あります。1学期は6月、2学期は11月、そして3学期は2月です。それぞれのふれあい月間の時に、その意味や気を付けることとお話ししてきました。6月のふれあい月間では「人生は相手にやさしくできるかどうかで変わる」というお話をしました。相手にやさしくできる人は、相手からもやさしくされる、この繰り返しになるわけです。滝坂小学校のみなさんのことですからきっとできていると思いますが、2月のふれあい月間は、進級や進学につながる「ふれあい月間」にしていきたいと思います。ぜひ自分がしてもらって嬉しいことを周りの友達にしていってください。してもらって嬉しい気持ちになることにはどんなことがあるでしょうか。たとえば「ありがとう」「ごめんね」という言葉、「いっしょに遊ぼう」「いっしょにやろう」といった声かけ、「やさしいところがいいね」というほめ言葉、失敗したときに「大丈夫だよ」と許す気持ち、このようなことは「思いやりの心」と言って、心が温かくなります。みなさんも、「思いやりの心」「やさしい心」で周りのお友達に接していってください。2月の最後のふれあい月間では、温かく、「思いやりの心に満ちたふれあい毎日」にしていきたいと思います。

それではこれで校長先生の話が終わります。